

2018年度（平成30年度）

研究部門名 地球表層科学研究部門

講座名 地史古生物学分野

教員名 亀尾 浩司

電子メール kameo 理 faculty.chiba-u.jp

(1) 研究論文などのリスト（印刷中を含む）

	著者・発表者等	タイトル	発表雑誌・会合等	巻・号	頁	発行・発表年等	掲載論文の DOI(付与されている場合)
(1)	Suganuma, Y., Haneda, Y., Kameo, K., Kubota, Y., Hayashi, H., Itaki, T., Okuda, M., Head, M. J., Sugaya, M., Nakazato, H., Igarashi, A., Kizuku Shikoku, K., Hongo, M., Watanabe, M., Satoguchi, Y., Takeshita, Y., Nishida, N., Izumi, K., Kawamura, K., Kawamata, M., Okuno, J., Yoshida, T., Ogitsu, I., Yabusaki, H., Okada, M.	Paleoclimatic and paleoceanographic records through Marine Isotope Stage 19 at the Chiba composite section, central Japan: A key reference for the Early Middle Pleistocene Subseries boundary	Quaternary Science Reviews	191	406-430	2018	https://doi.org/10.1016/j.quascirev.2018.04.022
(2)	菊川照英・相田 昭・亀尾浩司・小竹信宏	鹿児島県種子島北部、熊毛層群西之表層の地質	地質学雑誌	124	313-329	2018	doi: 10.5575/geosoc.2017.0082
(3)	Chiba composite section community member	The Chiba Section, Japan: a proposed Global Boundary Stratotype Section and Point (GSSP) for the base of the Middle Pleistocene Subseries	-	-	-	2018	千葉セクション（チバニアン）を国際標準模式地へ推薦するためのICSへの申請書. 2017年のアップデート版. 著者: Yuki Haneda, Hiroki Hayashi, Misato Hongo, Kenji Horie, Masayuki Hyodo, Atsuo Igarashi, Osamu Ishizuka, Toshiaki Irizuki, Takuya Itaki, Kentaro Izumi, <u>Koji Kameo</u> , Moto Kawamata, Kenji Kawamura, Takahiro Kojima, Yoshimi Kubota, Jun-Ichi Kimura, Hisao Kumai, Hiroomi Nakazato, Naohisa Nishida, Masaaki Okuda, Jun'ichi Okuno, Makoto Okada, Yasufumi Satoguchi, Ryoko Senda, Quentin Simon, Testuo Sueyoshi, Kizuku Shikoku, Yusuke

							Suganuma, Manami Sugaya, Yoshihiro Takeshita, Mami Takehara, Masami Watanabe
(4)	千葉セクション GSSP 提案チーム	千葉セクション:下部-中部更新統境界の国際境界模式層断面とポイントへの提案書 (要約)	地質学雑誌	125	5-22	2019	
(4)	亀尾浩司・羽田裕貴・久保田好美・菅沼悠介・岡田誠	上総層群国本層のマツヤマ-ブリュンヌ境界付近の高分解能石灰質ナノ化石層序	JpGU-AGU Joint Meeting 2018			2018	

(2) 卒業研究、大学院修士および博士論文修了指導人数

- ・卒業研究 3 名
- ・大学院修士 4 名
- ・大学院博士 名

(3) 教育業績 (自己申告、テキストの作成など、授業の工夫など)

担当科目

(普遍) 地学基礎実験 D, 地球環境史

(学部) 層序学概論 2, 地質調査法, 地史古生物学実験 I, 地質学野外実験 I, 地質学野外実験 II, 地史古生物学 I-1, I-2, 卒業研究, 地球科学演習

(大学院) 層序学特論 2, 地史古生物学 IV, 地史古生物学 V, 特別演習 I, 特別研究 I, 特別演習 II, 特別研究 II

(4) 国際会議出席と招待リスト

なし

(5) 新聞や雑誌等で報道された研究成果等 (報道媒体, 報道年月日, 報道内容等)

所属	職名	氏名	報道媒体	報道内容	年度
理	准教授	亀尾浩司	テレビ, 新聞等	茨城大学, 国立極地研, 千葉大学, 国立科学博物館を中心とする研究グループが千葉県市原市にある地層「千葉セクション」を地質時代の国際標準模式地として申請した件と, 第一次の審査 (第四紀部会のワーキンググループ) によって, 候補地として上位委員会に推薦された件について, プレス発表を行った.	30

(6) 国際並びに国内学会での受賞（賞名，その内容，受賞理由等）

なし

(7) 国際共同研究（共同研究名，研究内容等）

なし

(8) 地域・社会と連携した教育・研究活動，学会、国、県などへの協力，など

日本地質学会理事

日本地質学会代議員

石油技術協会探鉱技術委員会委員

市原市地磁気逆転地層保存活用検討委員会委員

(9) 特許（発明者名，発明の名称，出願日，出願番号，整理番号等）（現時点で公表できるもののみ）

なし

(10) その他

なし